

令和7年度岩瀬中学校区小・中一貫教育推進計画

岩瀬中学校区小・中一貫教育推進委員会

1 小中一貫教育目標

ふるさと岩瀬に誇りをもち、夢や目標の実現に向かって努力する子どもの育成

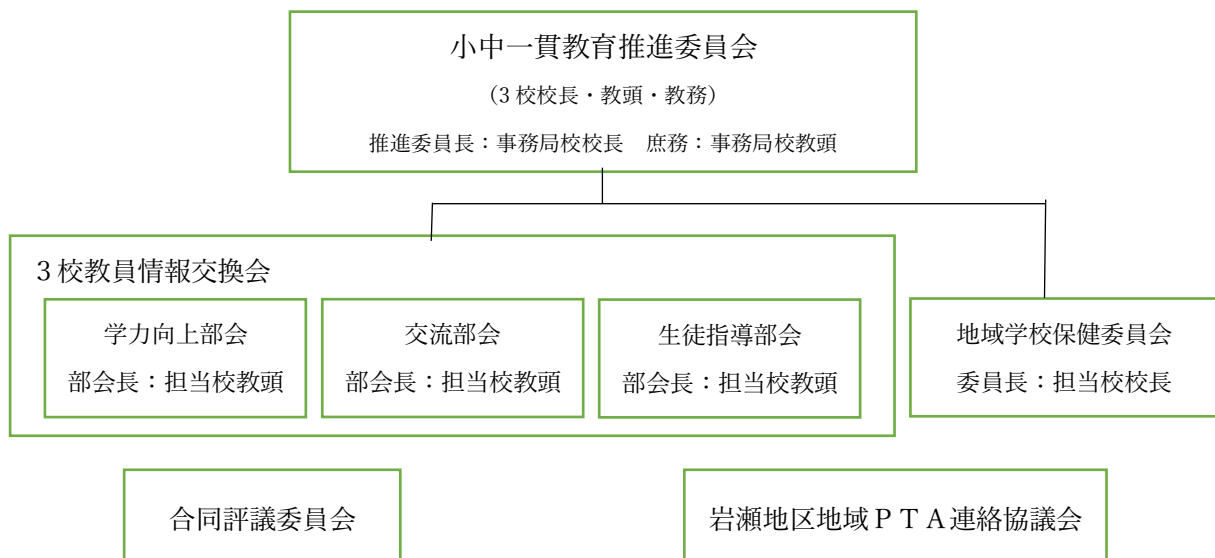
2 小中一貫教育基本方針

- 目指す子どもの姿を明確にし、発達段階に応じて指導の重点事項を設定して取り組む。
- 目指す子どもの姿を具現化するために必要な能力や態度を明確にし、その育成に努める。
- 連携型の特徴を踏まえ、知・徳・体のそれぞれについて共通実践事項を設定して取り組む。

3 実践事項

確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな身体づくり
○ 「主体的・対話的で深い学びを実現する教科等の授業」の視点からの授業改善 ・ 思考力、判断力、表現力等を高める学習課題の研究 ・ 授業研究会の相互参観 ・ 「岩瀬の学び」の指導の徹底 ・ 全国学調の結果分析と累積 ・ ふくしま学力調査の結果分析と累積	○ ネットを含めたメディアとの関わり方の指導の充実 ・ 各校における情報モラル教室の実施 ・ 保護者への啓発 ・ 「With メディア」への取組の強化 ・ 「グッド ライフスタイル10のポイント」の指導の徹底	○ 課題を捉えた体力づくりの充実 ・ 体力・運動能力調査の結果を踏まえた取組改善 ・ 適切な運動量の確保 ・ 健全な生活習慣の確立 ・ 地域学校保健委員会の活性化 ・ 系統性のある保健指導計画の検討
児童生徒の絆を深める交流活動		小中の接続を円滑化・充実させる取組
・ 中学生による高学年児童への中学校紹介 ・ 目的をもった、児童・生徒の交流 ・ 各学校行事や地域行事への相互参観 ・ 2小学校による学年間の交流活動		・ 小学校・中学校の教育課程の共有 ・ 他校の授業研究会の相互参加 ・ 中学校での授業参観・部活動見学 ・ 小中教員の情報交換 ・ 小中教員の合同研修

4 小中一貫教育を推進する組織



(1) 小中一貫教育推進委員会について

- ① これまで岩瀬中学校長が推進委員長を務め、中学校が事務局校となることを原則としてきたが、令和6年度より事務局校を3校のローテーションとし、以下の通りとする。

【事務局校】

令和6・7年度 白方小学校

令和8・9年度 白江小学校

令和10・11年度 岩瀬中学校

- ② 推進委員会の会場は、事務局校とする。
- ③ 実施時期は、4月（年度始）、7月（1学期末）、12月（2学期末）、3月（3学期末）の年4回とする。

(2) 各部会（地域学校保健委員会含む）について

- ① 各部会の担当校は、2年ごとに以下のようにローテーションする。

令和6・7年度 白方小学校
令和8・9年度 白江小学校
令和10・11年度 岩瀬中学校
- ② 学力向上部会、交流会、生徒指導部会の各部長は当番校の教頭が務める。
- ③ 地域学校保健委員会の委員長は、当番校の校長が務める。
- ④ 各学校の教員は、全員がどれか1つの部会に所属する。養護教諭は、地域学校保健委員会に所属する。
- ⑤ 原則として、各部会で代表者を5月と2月に開催する。期日は各部長（教頭）間で調整する。各部長（教頭）、各校の各部会の代表者1名が参加し、各部の具体的な活動計画等の検討を行うこととする。
- ⑥ 部会は3校教員情報交換会で実施する。その他必要な場合は、各部長（教頭）が推進委員長（校長）と協議の上、決定する。部会に所属している各校の教員が参加し、各部の活動内容やその推進に関するものを協議する。

(3) その他

- ① 岩瀬地域PTA連絡協議会は、令和6年度から総会を実施しない。